

## ▶ 製品情報

### 国内製品売上

抗悪性腫瘍剤「オプジーボ点滴静注」は、薬価引き下げの影響により、前年同期比124億円(16.5%)減少の626億円となりました。

糖尿病、慢性心不全および慢性腎臓病治療剤「フォシーガ錠」は、慢性腎臓病での使用が拡大したことにより、前年同期比78億円(21.7%)増加の437億円となりました。

### 海外製品売上

デシフェラ社買収により獲得した消化管間質腫瘍治療剤「キンロック」の売上(7-9月)は、81億円となりました。

その他の主な製品の売上収益と次期売上収益の見込みは以下となります。

### 主な製品の売上収益と予想

	製品名	当中間期 売上収益(実績) (億円)	対前年同期 増減率	2023年度 売上収益(実績) (億円)	2024年度 売上収益(予想) (億円)	対前年同期 増減率
国内	オプジーボ点滴静注	626	△16.5%	1,455	1,250	△14.1%
	フォシーガ錠	437	21.7%	761	890	16.9%
	オレンシア皮下注	135	3.5%	258	270	4.5%
	グラクティブ錠	96	△11.2%	212	185	△12.7%
	ベレキシブル錠	52	3.7%	102	100	△2.1%
	カイクロリス点滴静注用	46	△1.0%	91	95	3.9%
	パーサビブ静注透析用	42	0.7%	82	85	3.3%
	オンジェンティス錠	38	21.4%	63	75	18.8%
海外	オプジーボ	65	6.9%	120	135	12.5%
	キンロック	81	—	—	235	—